

## 第54回東京スポーツ祭典開催中！！

### ～種目組織の活動報告～

9月2日のウォーキングから始まった第54回東京スポーツ祭典。秋も深まりスポーツしやすい気候になりました。今回は水泳、陸上、卓球、剣道の4種目の様子をお伝えします。

#### 老若男女 536 名が参加!! ～第8回オールエイジ水泳大会～

第8回オールエイジ水泳大会が10月1日(日)に東京辰巳国際水泳場で開催されました。

この大会は小学生から参加できる大会です。まさに老若男女の集まる大会です。小学生スイマーは可愛いですね!見ているだけで「笑み」がこぼれます。参加実人数 536 名、種目参加延べ人数 926 名、リレー126 チームで過去最多の参加者でした。天候不順で寒暖の差が激しく、体調を崩した人が多いのではないかと心配していました。棄権者延べ人数は 57 名、リレーの棄権が 1 チーム、棄権率6%強で、思ったよりも少なく、一安心でした。皆さん元気に泳ぎ切り、招集担当者として評価出来る、好い大会でした。

(東京水泳協議会運営委員・杉本)



#### 100m走から槍投げ、高跳び、三段跳まで!!～東京スポーツ祭典陸上競技大会～

第54回東京スポーツ祭典陸上競技大会は、10月1日に駒沢オリンピック公園陸上競技場で開催しました。今年度は、4月の春季陸上大会、7月のナイター陸上競技大会に続き東京ランニングクラブでは本年、3回陸上競技大会を開催しました。

この日は朝から天候に恵まれ、暖かくなり、中高生から社会人まで多数の選手に参加していただき有難く、大変感謝いたします。槍投げ、走り高跳び、三段跳びは今大会だけの種目であり、東京スポーツ祭典の特徴となっております。この種目は今後も継続していく考えです。その走り高跳びでは、2m8cmの大会新記録が出ました。

他の種目でも3つの新記録が出て、大いに盛り上がりました。今大会は日曜日と重なったこともあり、審判、競技役員の確保が大変で役員担当者には苦勞をかけたしまいました。

大会全体としてはトラブルも少なく、良い大会でした。今後の大会では更に改善して選手の皆さんに喜ばれるよう、運営委員のメンバーと努力していきます。これからも皆様のご助力宜しくお願い致します。(東京 RC 佐藤正美)



## 向上するという意味の「PROGRESS」リーグ～東京卓球協議会～

PリーグはPROGRESS=向上のこと、つまり「向上するリーグ戦」のことだ。向上するためには何が良いか。実力伯仲の人との練習・試合が良いのではないが、勝負よりも修行の場を、と考えて始めた。レーティングシステムに近い。7～8人でリーグ戦をやるこの試合方式は今、東京・神奈川で人気がある。平日にやるので男子は同じ人が多い。東京で当たり、神奈川でもまた、ということがままある。同じ力の人といっても、その時のエントリー次第でブロックの1番と7番では差があるけれど、その7番の私が大当たりで1番のS君に勝ったことがある。「参ったな、おれ25年間位くらい60才以上の人に負けたことないんですよ、まいったな」と言われ、しきりに誉めてくれた。でも次に当たったときには前回効いたサーブを完璧に封じられ手も足もラケットも出なかった。どうやっておれを攻めたのか訊いた。「この間のことがありますからね。岩本さんのあのサーブはこうだから、こうやって返す、コースはここ。そうするとこうなって年配の人にはよく効く。自分でもやってみてください(ここは企業秘密!)」と親切に教えてくれた。そのアドバイスを他の試合で思い出しピンチをしのいだことが何度かある。リーグ戦は相手と仲良くなっている話や聞ける、教えてもらえる。それも楽しみだ。

最近の私は1部6位→2部5位→3部4位。向上どころか奈落の底へ一直線だ。なんとかしなくてははいけない。PはペケのPではない、ピンチのPでもない、プログレスのPなのだから。(東京卓球協・岩本 英)



## 過去最多の43団体が参加!!～第54回東京スポーツ祭典剣道大会～

10月22日(日)に東京武道館第二武道場で第54回東京スポーツ祭典剣道大会が開催されました。東京都連盟が主催する剣道大会で、回を重ねると初参加の道場、学校、団体が増え、本大会も200名近くの参加者で個人戦、団体戦で熱戦が繰り広げられました。毎回好評なのが3名～4名でのリーグ戦からトーナメントへ進む試合形式で、参加選手には、最低2試合が保障されています。また今回からは、参加者の多い個人戦の一般男子二段以上の部を39歳以下と40歳以上に分け、より実力の近い選手同士が対戦し、楽しめるよう部門を増やしました。同様に団体戦一般男子の部も、参加選手3名の合計年齢で、119歳以下の部と120歳以上の部に分け個人戦同様に、より伯仲した試合が楽しめるよう内容を変更しました。参加選手からは、「素晴らしく楽しかった」「次回はもっと仲間を連れて参加したい」と好評でした。審判からは「二刀流の選手も多くワクワクしてしまう試合内容だった」との感想もありました。

東京以外の他県からの参加者も多く、普段は剣を交えることのない地域の選手同士と交流の場にもなっているとの声もありました。次回は2018年5月27日(日)に同じく東京武道館で開催します。(宮内泰明)



一般男子119歳以下の部で優勝した西部有志会の皆さん

## 雨天でテニスからボウリングに ～種目を越えた交流会～

10月21日(土)、種目を越えた交流を目的に、北区連盟&東京都連盟共同企画として「テニス交流会」を予定していましたが、惜しくも雨。代わりに三恵ボウル赤羽で、ボウリング交流会を実施しました。

参加者は、20代2名、40代2名と、前日に還暦を迎えたばかりの大平さん(北区連盟理事長)の5名。アベレージ100点未満の私以外は、

1点を争う僅差の戦いに…。中でも、北区/バレー協の石澤さんは「222点」というハイスコアを出し、「自己新記録だあ」と喜んでいました。

スポーツ連盟のスタッフでも「自分の種目以外のことはよくわからん」という方、多いと思います。しかし、何か困ったときなどに、他の種目とも協力して活動できるのが、スポーツ連盟の良いところ。横のつながりを作るためにも、今後もこうした交流会を旺盛にできればと思います。(佐藤信樹)



## IOC ロックスバーク氏と4度目の面談 ～オリパラ都民の会の活動～

2020 オリンピック・パラリンピックを考える都民の会は、10月5日(水)に大会組織委員会内で IOC 広報担当者のロバート・ロックスバーク氏と4度目の面談をしました。スポーツ連盟からは和食全国連盟会長、萩原都連盟理事長、小林章子都連盟副理事長が参加しました。

今回は、大会準備で起きている問題を訴えて、IOCから大会組織委員会や東京都に勧告や指導を強化するように要請しました。とりわけ、今回の全体の大会経費の詳細内訳が都民に公開されておらず、経費が膨張し続けていることに都民は何も要望できない状態にあることを早急に解消すること、また、少なくとも2000億円から3000億円が赤字になることから、IOC自身が2000億円は負担すべきであると指摘しました。また、晴海の選手村予定地が、周辺の公示地価の10分の1という価格で売り渡し、都民の財産を約1000億円も投げ捨てたことになり、こんな不正が行われていることを正すようIOCからの強い勧告をすべきであるをお願いしました。

大会経費を削減して大会運営をすることは、IOCとしてもオリパラ都民の会と同じ考えであることを確認し、今年の12月に来日するときは、また友好的な話し合いをすることを約束して、懇談を終了しました。

### 私たちの提案

#### 1 簡素で多大な負担とならない大会を旨ざすこと

大会運営費及び大会開催に関わる総経費の詳細を公開するとともに、オリンピック憲章とオリンピックアジェンダにもとづいて、ひきつづき見直しをおこなうこと。メインスタジアムとなる新国立競技場建設については、コンパクトで大会後も陸上競技場として利用できるものとする。巨大な人工地盤を中止し、霞ヶ丘都営住宅及び明治公園を存続させること。都民負担の軽減を図るため、IOCに負担を求めること。酷暑の夏の開催を見直すこと。

#### 2 情報公開を徹底すること

国・自治体と同様に情報公開の規定をさだめ、政策決定過程からのすべての情報を公開するとともに、すべての部面での市民参加を促進すること。

#### 3 選手村の投げ売りをやめること

選手村の地価の10分の1の価格での投げ売りをやめ、仮設での選手村建設と大会後の都民利用を図ること。築地中央卸売市場の駐車場計画及び環状2号線建設計画を撤回し、豊洲移転につながるオリンピック利用をやめること。

#### 4 違法就労を是正すること

施設建設における違法残業、運輸業の労災認定の五輪後までの適用除外などをやめさせ、はたらく者の生活と権利を守ること。

#### 5 不正を正すこと

東京五輪招致に係わる買収疑惑を徹底調査し、事実を明らかにすること。

オリパラ都民の会が、IOCはじめ東京都、大会組織委員会へ求めている内容

# 東京都連盟スポーツカレンダー 2017年12月～2018年2月

## 卓球

- ・2017年度後期プログレスリーグ  
12/5(火)東京体育館
- ・第1回トリオマッチ卓球大会  
2/5(月)駒沢体育館
- ・2017年度後期プログレスリーグ  
2/15(火)東京武道館

## ■練馬区

- ・新春3ダブルス大会  
1/7(日)光が丘体育館

## ■中野区

- ・中野クラブ交流大会  
1/6(土)中野体育館

## ■板橋区

- ・初冬ダブルス大会  
12/9(土)上板橋体育館

## ■新宿区

- ・新宿 MIX&女子ペアマッチ卓球大会  
1/14(日)新宿スポーツセンター

## ■大田区

- ・大田オープン女子ペアマッチ  
1/23(火)大森スポーツセンター

## ■世田谷区

- ・男子・女子ペアマッチ大会  
12/12(火)世田谷区総合体育館

## ■城南

- ・男子・女子シングルスPリーグ  
1/9(火)大森スポーツセンター

## ■多摩

- ・多摩ダブルスPリーグ  
2/14(水)立川市 柴崎市民体育館

## ■町田

- ・町田卓球協 10周年記念大会  
2/10(土)町田総合体育館

## ランニング

- ・月例多摩川ロードレース  
12/9(日)国立市 菅河川敷グラウンド横
- ・月例赤羽マラソン  
12/23(日)荒川河川敷
- ・第16回検見川クロスカントリー大会  
12/17(日)東京大学検見川総合運動場

## 水泳

- ・第18回中長距離大会  
12/23(祝)東京辰巳国際水泳場

## テニス

### ■北区

- ・北区スポーツ祭典初心者大会  
12/2(土)桐ヶ丘コート
- ・北区スポーツ祭典シングルス大会  
12/10(日)桐ヶ丘コート

### ■板橋区

- ・壮年女子ダブルス大会  
12/16(土)新河岸コート
- ・新春男子ダブルス大会  
1/6(土)新河岸コート

### ■練馬区

- ・第24回ウイークデイマッチ  
12/7(木)夏の雲庭球場

## バレーボール

### ■板橋区

- ・レディースバレーボールオープンリーグ大会  
12/3(日)赤塚体育館
- ・Mix バレーボールオープンリーグ大会  
12/16(土)赤塚体育館

### ■北区

- ・北区スポーツ祭典ミックス大会  
(予選)  
1部 11/5(日)西浮間小・十条台小  
2部 12/3(日)赤羽体育館  
3部 12/17(日)赤羽体育館  
4部 11/19(日)西浮間小  
(決勝)  
1~4部 12/24(日)赤羽体育館

## バドミントン

### ■荒川区

- ・荒川スポーツ祭典年末混合ダブルス大会  
12/30(土)荒川総合スポーツセンター
- ・荒川スポーツ祭典ダブルス大会  
1/6(土)荒川総合スポーツセンター

### ■杉並区

- ・杉並スポーツ祭典バドミントン大会  
12/10(日)妙正寺体育館

### ■板橋区

- ・板橋スポーツ祭典高校生オープン大会  
12/26(火)28(木)上板橋体育館

### ■新宿区

- ・第39回新宿団体リーグ戦  
12/23(祝)新宿スポーツセンター

### ■北区

- ・北区スポーツ祭典バドミントン大会  
12/23(祝)桐ヶ丘体育館

## サッカー

### ■北区

- ・北区スポーツ祭典サッカー大会  
12/3,17(日)荒川サッカー場

## ウォーキング

- ・「松の廊下・刺傷事件」和解の道を歩む  
12/16(日)新井薬師駅 9:45 集合
- ・谷中の七福神を歩く  
1/6(土)JR田端駅 9:45 集合

## スキー

- ・2017 テクニカルフェスタ  
12/15(金)-17(日)志賀高原
- ・越年ファミリースキー  
12/29~1/3 田沢湖スキー場
- ・第2回初級・中級指導員研修会  
1/13(土)-14(日)舞子スノーリゾート

### ～ 編集後記 ～

東京五輪まで3年を切りました。都内のスポーツ施設は五輪開催のための改修工事が始まり、2020年秋まで使えない施設も出てきています。もともとスポーツ施設の少ない東京都。そんな状況下では、招致の資格なし!!と声を上げたスポーツ連盟。強引な招致は、五輪で市民スポーツを圧迫するという矛盾を生じさせています。今後も東京都連盟では代替え施設の交渉、施設増設、スポーツ予算増などを求める運動を進めていきます。(宮内泰明)